

2015 >>> 2019

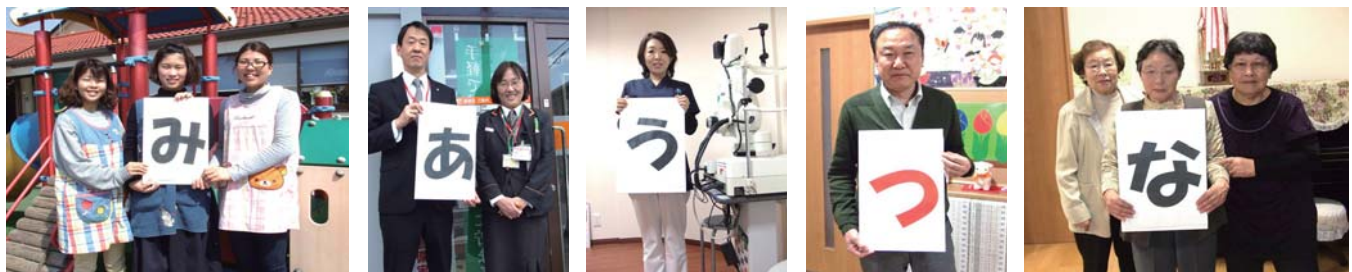
計画の期間／この計画は、2015年度(平成27年度)から2019年度(平成31年度)の間で取り組むものです。

ひとりひとりを大切に なごみあう つながりのある町

日	夏	地	区
住	民	福	祉
活	動	計	画

— ここに生きるすべての人、一人ひとりを大切にして、お互いに心や気持ちをゆったり和やかにしあう、そんなつながりのある町でありたい —

こんな思いをこめた合言葉で、誰もが幸せと安心を実感できるまちづくりをめざします。





とりひとりを大切に



ごみあう



ながりのある町

— 誰もが幸せに 安心して暮らせるまち 日夏 をめざして —

日夏地区住民福祉活動計画は、誰もが安心して心豊かに暮らせる福祉のまちづくりについて、みんなで考え、進めていくための道標となるものです。
福祉活動やまちづくりに携わる住民の方々にご参加いただき、みなさんの声や思いをもとにつくりました。

みなさんの声

日夏の誇りとする良いところ

- いざというときには団結力がある
- 自主的に地域のために働く人たちがいる
- 伝統の良さは残しながらも、暮らしの移り変わりに応じて見直したり改善したりしながら、文化や伝統行事を大切に継承してきた
- 地域に恩返しするという意識をもちたい
- 昔からの団体が解散していくことで交流が少なくなったけど、それに替わる新しい何かを考えていきたい
- やっぱり、人と人とのつながりがいちばんや

けど、こんなことが心配

- 隣近所のつきあいが、希薄化してきた
- 認知症の方のことが心配やけど、声をかけるのはお節介かと躊躇してしまう
- 地域活動に参加する人が少なくなって、組織の維持がしんどくなってきた
- 昼間は高齢者ばかりなのに、何かあったらどうしたらいいんやろ
- 人が集まる場所・機会がもっとあったらいいのになあ

ご近所のつながりで 地域の高めよう

- あいさつや声かけから始まる、顔の見える関係づくりに努めよう
- 互いを認め合い、一人ひとりの存在を尊重しよう
- ちょっとした手助けをお願いしたりされたりできる“おたがいさん”の関係を築こう
- 子どもたちの安全を守り、健やかな成長を育もう
- 日頃の支えあいで、災害にも強さを発揮する安心・安全の地域をめざそう

みんなの参加で 地域の活動を進めていこう

- 地域に関わろうという意識を育てよう
- 世代を越えて、みんなが気軽に集える場をつくろう
- 今ある活動を伸ばし、続けていこう
- 既存の枠に捉われない、新しい住民参加活動の創出も考えてみよう
- “無理なく、楽しみながら、継続できるかたち”を見出していこう

「このまちが好き。」 地域を思う心を育もう

- 伝統や文化を大切に、地域の行事に進んで参加しよう
- まちの歴史やエピソードを若者や子どもたちに伝えていこう
- ホタルや魚が住む、水に恵まれた美しい自然を守っていこう



子どもたちのものづくり体験



金亀（根気）体操でイキイキ



園児と高齢者の交流



健康と介護予防のつどい

私たちのまち 日夏

子どもセンター



城陽幼稚園



日夏町公民館



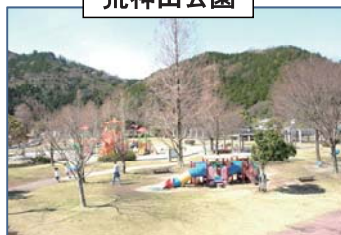
清らかな水の流れ



日夏保育園



荒神山公園



荒神山自然の家



※ 写真は日夏地区内にある代表的な施設や場所です。

数字で見る日夏地区の“今”

《人口の構成》

(平成 27 年 2 月 28 日現在)

	0～4歳	5～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	合計
人数	55 人	227 人	310 人	551 人	543 人	1,686 人
構成率	3.3 %	13.5 %	18.4 %	32.7 %	32.2 %	

※四捨五入の関係上 100%になりません。

出典/彦根市学区別5歳階級別人口統計表

《世帯数や高齢化率 等》

(平成 27 年 2 月 28 日現在)

世帯数	629 世帯	高齢者世帯数	207 世帯
高齢化率	32.2 %	1人暮らし高齢者数	126 人

出典/彦根市

日夏地区住民福祉活動計画

策 定：日夏地区住民福祉懇談会（住民福祉活動計画推進会議）

編集・発行：社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町 670 彦根市福祉センター別館 1 階

【でんわ】 (0749)22-2821 【ファックス】 (0749)22-2841

【ホームページ】 <http://www.hikone-shakyo.or.jp>